

地絡継電器のチェック項目リスト

OR-SOG形

弊社の地絡継電器の不具合時、下表の項目をチェックしていただくことで、不具合要因を絞り込むことができます。

		項 目	非方向性
			OR-SOG-A (屋外形) OR-SOG-B (埋込形) OR-SOG-C (露出形)
開 閉 器 側	1	V a - V c 間の抵抗 (トリップ回路の抵抗) (※1)	約 25 Ω
	2	V a, V b, V c 一括と開閉器アース間の絶縁抵抗 (500Vメガー) (※1)	10MΩ以下 : 要取替え 10~100MΩ : 精密点検要 100MΩ以上 : 異常なし
	3	Z 1 - Z 2 間の抵抗 (※1)	約 13 Ω (気中開閉器) 約 27 Ω (ガス開閉器)
S O G 制 御 器 側	1	通常時 V a - V c 間に発生している電圧	0 V
	2	トリップ信号発生時 V a - V c 間に発生する電圧	DC 約 140 V
	3	K t - L t に 0.2 A 流した時の Z 1 - Z 2 間の発生信号	AC 約 20 mV
	4	Z 1 - Z 2 間の抵抗 (※1)	約 140 Ω



外観 (参考)

OR-SOG-A
('86 年製)



OR-SOG-A
('91 年製)



OR-SOG-A
('00 年製)

不具合時の処置方法については、別紙『不具合時のチェック項目リストについての解説と処置方法』をご参照ください。

1993年以前の製品は、「V b」は「a」、「V c」は「c」と表記されておりますのでご注意ください。

(※1) 抵抗測定と絶縁抵抗測定は、電線をSOG制御器の端子台から外した状態で実施してください。